

## 第1回「佐賀市新型インフルエンザ等対策行動計画策定委員会」議事録

令和7年10月23日に開催しました会議の概要は下記のとおりです。

### 記

#### ◆ 開催日時

令和7年10月23日（金）18時00分 ～ 18時30分

#### ◆ 開催場所

佐賀市医師会立看護専門学校 2階会議室

#### ◆ 出席者

◎出席委員（敬称略、五十音順）

宇都宮圭、中里栄介、森永大作、吉原正博

◎事務局

牛島保健福祉部長、山崎健康づくり課長、諸永保健予防一係長、野田健康企画係長、副島保健予防二係長、斉藤予防接種係長、村里健康推進係長、納江主査、江村技師

#### ◆ 傍聴者

なし

#### ◆ 議事要旨

（1）開会

（2）委嘱状交付

（3）保健福祉部長あいさつ

（4）委員長・副委員長の選出

委員長：中里栄介 副委員長：吉原正博

（5）議事

佐賀市インフルエンザ等対策行動計画（案）【資料1】

《事務局説明》

《質疑応答》

○委員

8ページのワクチンについて、接種体制（接種会場や医療従事者の確保

等) とあるが、これは集団接種を想定しているのか。

○事務局

新たな感染症が発生した場合には、集団接種の対応も想定している。

○委員長

新たな感染症に係るワクチンの提供体制については、1バイアルあたり10人分など複数接種分で供給される場合も想定されるため、集団接種の体制を整備しておく必要がある。

○委員

10ページの物資の項目に「个人防护服の備蓄等」とあるが、佐賀市が主体で行うのか。

○事務局

救急隊員は未知の感染症に罹患した患者に最初に対応するため、広域消防局に依頼し、个人防护服の準備を進めていただくようにしている。

○委員

「新型インフルエンザ等」とは、今流行している季節性インフルエンザ以外を想定しているという認識でよいか。

○委員長

そのとおりである。H5N1などのように、皆が免疫を持たない新たな感染症が発生した場合を想定している。

○委員長

薬剤師会は、ワクチンに関する協力も多いと思うが、意見はあるか。

○委員

薬剤師会としては、マスクや防護服などを入手し、業務継続できるような体制を整備しなければならないと考えている。

○委員長

コロナ禍において、ワクチン接種の実施について歯科医師会にも協力依頼を検討された経緯がある。実施には至らなかったが、今後、状況によっては国から協力依頼がなされる可能性がある。歯科医師会として意見はあるか。

○委員

日本歯科医師会において、今年の5月に新型インフルエンザ等対策業務計画が策定された。内容としては、口腔ケア等に重点がおかれていた。市歯科医師会の会員へ周知を行う予定である。

○委員長

その他、意見はあるか。事前に計画を確認し、特に問題はないと私の方では考えている。

(6) 閉会